

平成27年 秋の鎌倉探訪のご案内

第116回 材木座界隈の寺院を拝観し「お十夜」の光明寺を訪ねる

開催日 平成27年10月13日（火）

集 合 **午前10時30分** JR 鎌倉駅 東口

コース JR 鎌倉駅→延命寺→来迎寺→材木座公会堂（昼食）→九品寺（約4 km）
→光明寺→内藤家墓地→和賀江島→JR 鎌倉駅（解散16時頃）



ポイント 毎年10月12～15日には、昼夜念仏を唱える十夜法要が行われており、その法要に合わせて練り歩く稚児行列を見学したりしながら、光明寺を中心に由比ヶ浜、材木座のお寺を廻るコースです。最後に鎌倉時代の築港の後の和賀江島を遠くから眺めたりします。

主な見どころ

えんめいじ
延命寺：浄土宗、開基北条時頼夫人。（名越安養院末寺）

らいごうじ
来迎寺：時宗、創建1194年。もともと頼朝が三浦義明のよしあき菩提を弔うために建立した真言宗能蔵寺。開山の音阿上人が時宗におんあ帰依したため改宗、1335年来迎寺となった。

くほんじ
九品寺：浄土宗、創建1336年。開基新田義貞。義貞が鎌倉を攻めた時、材木座に本陣を構えた。3年後北条方の大勢の戦死者を弔うため本陣跡地に建てた。

こうみょうじ
光明寺：浄土宗。創建1243年、開基北条経時。その後も歴代執権の帰依を受け、大寺院に発展。念仏道場の中心となる。江戸時代家康が筆頭寺院と定めたため、各地から学僧が集まり学問と修行の中心として栄えた。
朝廷との関係も深く、1495年「お十夜法要」が勅許されて以来、現在も盛大に念仏法要が営まれる。

和賀江島：鎌倉時代の築港の跡で、多数の丸い石が重ねられている。北条泰時も協力したと吾妻鏡（1232年）に示されている。幾度か修理が行われたが遠浅なのでいつのまにか放置され、現在に至っている。

申込期限 **10月2日（金）** までに同封の「参加申込書」または FAX **03-6240-9382** まで。

- ◆ 参加費 1,500 円（内ガイド料 500 円）ご夫婦の場合は 2 人で 2,000 円。
- ◆ ガイドは NPO 法人鎌倉ガイド協会会員です。
- ◆ 軽装にて、昼食や飲み物は各自ご持参下さい。
- ◆ 小雨決行。
- ◆ 集合場所から解散場所まで保険が設定されます。
- ◆ 照会連絡先 山鹿 素雄 電話 045-322-5006 携帯 090-8438-6548

★お願い ペットボトルキャップ・書損じはがき、使用済み切手があれば、多少にかかわらずご持参下さい。

★会員でない方、ホームページでご覧になり参加希望の方歓迎します。